

一年生でならったかん字をつかいこなそう

四かくにあてはまる かん字(すう字)をかきましよう。

① のあしをふむ

ためらうこと。

② つごのたましい百まで

小さいころのせいかくは、そのあともずっとかわらないこと。

③ のまいをえんじる

おなじしっぱいをくりかえす。

④ 里がん

先の先までみとおすこと。

⑤ 死に一生をえる

たすかるみこみがないが、なんとかたすかること。

⑥ 人色

人はみんな、せいかくや、このみなどがちがうこと。

⑦ 方ふさがり

みうごきがとれずに、とほうにくれること。

⑧ かか

けっかがどうなるかわからないが、ちようせんすること。

⑨ 日千秋

一日が千年のようにながくかんじられる。

⑩ 足文

とてもやすいこと。

⑪ 日坊主

あきつぽくて、ながつづきしないこと。